

2019年 2月26日
京成電鉄株式会社

ホームからの転落事故防止のために

ホームのベンチの向きを変更します

2月下旬より順次

京成電鉄(本社:千葉県市川市 社長:小林 敏也)では、ホームからの転落事故を防止することを目的として、2019年2月以降、一部の駅を除きホームのベンチの向きを順次変更します。また、合わせて新たな仕様に更新します。

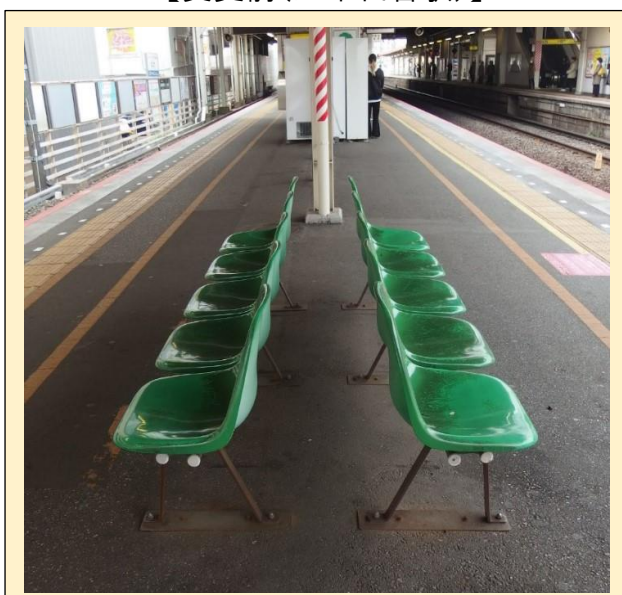
これは、駅のホームのベンチを線路に対し垂直に配置することが転落事故防止に効果があると考えられていることから、安全性向上のため実施するものです。2019年3月末までに、8駅においてベンチの向きを「線路に対し並行」から「線路に対し垂直」に変更します。

また、新しく設置されるベンチはリサイクルウッドを使用し環境に配慮したものになっているほか、肘掛けを付けて座席間を広く保ち、より快適にご利用いただける仕様となっています。

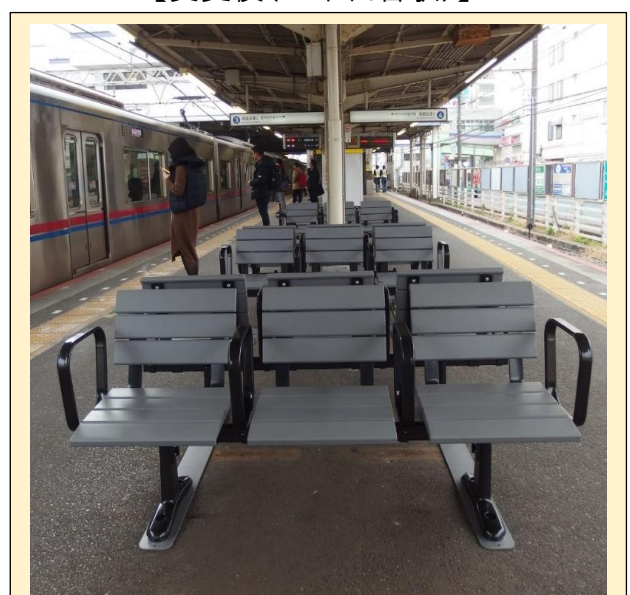
当社は、今後もお客様に安全・快適に駅をご利用いただけるよう努めてまいります。

本件の概要は次頁のとおりです。

【変更前(八千代台駅)】



【変更後(八千代台駅)】



一部の駅におけるホームのベンチの向きの変更について

1. 変更する駅および使用開始時期(2018年度予定)

- (1)八千代台駅:上下ホーム
2月26日(火)
- (2)青砥駅:上下ホーム
2月28日(木)
- (3)船橋競馬場駅:上下ホーム
3月18日(月)
- (4)京成成田駅:上下ホーム
3月20日(水)
- (5)京成千葉駅:上下ホーム
3月22日(金)
- (6)京成高砂駅:上下ホーム
3月26日(火)
- (7)町屋駅:ホーム
3月27日(水)
- (8)お花茶屋駅:上下ホーム
3月28日(木)

※その他の駅においても、順次更新していく予定です。(一部の駅を除く)

2. 内 容

- ・ホーム上のベンチの向きを、「線路に対し平行」から「線路に対し垂直」に変更
- ・向きの変更に合わせ、木製・ひじ掛け付きのベンチに更新

3. 備 考

- ・施工のため駅構内で狭くなる箇所などが生じますので、ご通行の際はご注意ください。
- ・駅および時期については、変更となる場合がございます。

以 上